



なばりんく

8・9月号



「お楽しみストラップづくり」福祉まちづくりセンターにて

まちびと探し

今月の
まちびとさん



個人ボランティア
おざき
尾崎 セツ子さん

福祉まちづくりセンターで、大人気イベント「お楽しみストラップづくり」の講師をしている尾崎さん。参加者は毎月、可愛いモチーフのストラップづくりを楽しみにしてくれている以上に、尾崎さんとのおしゃべりを心待ちにしている。

尾崎さんがボランティアを始めたのは、13年前に心筋梗塞で倒れ「3時間の命」といわれたのにも関わらず、たくさんの人に命を繋いでもらい、その恩返しにと思ったのがきっかけとのこと。

そして今では、脳健康教室サポーターや、メンタルケアアドバイザーなどの経験から、いろんなボランティア活動にも協力してくれています。

ボランティア仲間からは「頼りになる」「なんでも相談できる」など、とても信頼されている存在。

尾崎さんは「これからも趣味を生かして、皆さんに喜んでいただけるものを教えていきたい。」と笑顔で語ってくれました。そんな尾崎さんの周りには、今日もたくさんの方が集まっています。

地域ピックアップ! 《川西・梅が丘地区》 NAURA (ナウラ)

4月5日にオープンした梅が丘コミュニティプラザ『NAURA(ナウラ)』は、オープンしてまだ3カ月足らずですが、子育て世代から高齢者、そして子どもたちと幅広い層の方が毎日20人～25人利用され、たくさんの方で賑わっています。

明るい館内には、キッズコーナー、コミュニティエリア、交流室、カフェスペースもあり、ゆったりと過ごせます。世代を超えた交流ができる「ナウラ」では、テーブルゲームなどで子どもたちと高齢者が楽しく遊べ、また子育て世代のママたちは、おばあちゃん達との会話のなかで知恵をもらえると、とても喜んでいきます。

スタッフは総勢15名のシフト制で、カフェや子どもたちを見ています。子どもたちは、いったん家に帰ってランドセルを置き、そしてナウラで宿題をしたり、遊んだりしています。時にはスタッフが注意したり、一緒に遊んだりしながら交流を深めています。スタッフの1人である平井さんは「十人十色、子どもたちへの声掛けが難しい」「でも楽しいことがたくさん!例えば、悩み事の相談に来られた方が、帰りにはとても素敵なお顔になってくれる」「子どもたちの居場所づくりのお手伝いができること!」と、とても優しい笑顔で語ってくれました。また、梅が丘連合自治会会長の上夷さんは「子育てするおかあさんの居場所を作ることで高齢者のサポートもできる。みんなでナウラに来て欲しい」と話してくれました。

ご利用案内

【時間】4～9月 9:00～17:30
10～3月 9:00～17:00
【休館日】毎月第3水曜日
名張市梅が丘北2-272
TEL:64-3255



サロン活動紹介

美旗地域《子育てサロンみはたっこ七夕会》

美旗まちづくり協議会の福祉部では、毎月1回子育てサロン『みはたっこ』を開催しており、子育て中の親子が集い、交流する場となっています。

7月1日(水)は、七夕会が開催されました。前日に福祉部(福祉委員、民生委員・児童委員)のみなさんが竹取りから飾りつけまでの会場準備を行い当日を迎えました。当日は、子育て中の親子に加え、笹飾りを作ってくれた高齢者サロンの方や美旗地域の福祉施設をご利用している方、また東部保育園の年長児を向かえ、総勢135名で盛大に開催されました。



子ども支援センターかがやきによる出し物や保育園児の歌の発表、また民生委員・児童委員さんによる太鼓のパフォーマンスがあり、参加者は、一緒に手拍子しながら唄ったり、呼びかけに大きな声で答えたりと参加者全員が一体となって笑顔で楽しみました。最後は、子ども達と高齢者のふれあい遊びがあり、高齢者の席に子ども達が集まり、手を取り合っ一緒に手遊びをしたり、肩たたきをしたり、皆さん終始笑顔で楽しんでおられました。

笹飾りを毎年この日のためにサロンの中で作成してくれている高齢者の方は、「がんばって作ったよー!100点満点でしょ!来年はまた違う飾りを考えないとね!」と来年に向けて意気込みを語ってくれました。この催しは子育て中の親子と、地域の福祉を担う方、高齢者、園児などいろんな世代の方が集い交流するととてもいい地域の催しとなっているようです。



ボランティア トーク リレーTalk!



ふくもと えいいち
福本 鋭一さん
(名張少年サポートふれあい隊)

名張少年サポートふれあい隊のメンバーになったのは、平成18年に少年指導委員の活動内容も判らないまま名張警察署より委託を受けたのがきっかけです。

活動を通して、子供を取り巻く環境等いろいろ知ることが出来、また多くの人と知り合う事で視野が広まりました。

パトロールをする事により子ども達の見守りをさせて戴いていますが、時代の移り変わりで子どもの姿がすくなく、外で遊んでいる子どもの姿を見ると嬉しくなります。一方、夜遅く外でいる子どもに声をかけると「帰っても誰もいないので」という子どもさんもいて、寂しい思いをしているのではと感じます。

これからも夕暮れ時に外で遊んでいる子ども達に一声、二声かけていきたいと思っています。

音楽工房



「誰もいない海」

昭和45年‘トワ・エ・モワ’の歌で大ヒットしました。
作詞は山口洋子。作曲は芥川澄夫。

‘トワ・エ・モワ’は昭和44年「或る日突然」でデビューし、「空よ」「虹と雪のバラード」などのヒットをとばしました。夏の海は活気があって、刺激的で、子供も大人も楽しい気分になります。皆さんも色々な思い出があると思います。私の若い時は、日焼けした方がカッコイイ時代でしたので、むちゃな焼き方をして、皮がポロポロむけてしまった…なんて事はしょっちゅうありました。

夏休みが終わる頃、海は賑わいを失せ、波の音だけが耳に残る…ちょっぴり淋しい気持ちになりますね。人は悲しいことがあった時、失恋したとき、絶望の淵に立たされたとき、何故か海に癒されようとします。「海」という漢字の中には「母」という字があります。「母」なる「海」ともいい、やはり海は人の心を癒やす力があるのでしょ。

♪みんなでいっしょに唄いませんか♪では童謡、唱歌、昔の流行歌などを生のピアノ演奏などに乗せ、楽しく歌っています。是非お越し頂いて一緒に楽しい時間をすごしましょう。

8・9月の “みんなでいっしょに 唄いませんか”

開催日：8月10日(月)
9月10日(木)

上記いずれも

- ◆時間：10:30~11:30
 - ◆会場：名張市総合福祉センター
ふれあいホール
 - ◆対象：市内在住の
子育て中の親子から
高齢者まで
- ※参加費無料・申込不要

介護者サロン “さくら喫茶”

開催日：8月19日・9月16日
(毎月第3水曜日)

- ◆時間：13:30~15:00
 - ◆内容：小物づくりと茶話会
 - ◆会場：福祉まちづくりセンター
(イオン名張店 3階)
 - ◆対象：市内在住で、介護をされている方、介護についての悩みや相談のある方
- ※参加費無料・申込不要

介護者のつどい(食事会&交流会)の案内

[日 時]平成27年9月30日(水) 11時~14時

[場 所]名張の湯 レストラン桔きょう

[対象者]名張市在住で介護をしている方、介護に関わりのある方

[参加費]1000円 [定 員]25名

[共 催]名張市家族介護者の会「楓の会」

[申 込]9月25日(金)までに

名張市社会福祉協議会、
福祉まちづくりセンターの
窓口か電話にて申込む。

[問合せ]名張市社会福祉協議会(63-1111)

福祉まちづくりセンター (62-7388)



手づくりレシピ紹介

堀本 輝美さん
(ボランティア)

さわやかシソ巻き 2種

- ①薄切りハムとシソの葉を半分にしてハムとシソを重ねるようにし、らっきょうを巻き、つまようじでとめる。
 - ②ちくわをたてに4ツ切りにし、ねり梅をつける。
ちくわの幅くらいに切ったシソの葉を乗せて巻き、つまようじでとめる。
- ※梅のかわりにワサビをつけてもおいしいです
ホームパーティーやパパのおつまみにどうぞ!



～サロンや地域の集まり、ご家庭で作ってみませんか～

名張のむかしを歩もう！

暑中お見舞い申し上げます。

子供達には嬉しい楽しい夏休み…大人には大変な季節です。
名張川では鮎つり、プールでは子供達の元気な声…

名張川納涼花火大会では、夜空を見上げ夢の祭典に酔いしれ、あわてて家路へと帰る人々…

これからは盆踊り…あちらこちらから、大きな太鼓、笛の音にさそわれ、夕涼みの浴衣美人、浴衣の男性にうっとり…

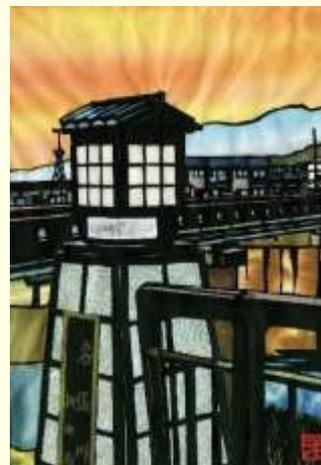
イオン名張店では8月7日の「夏祭り」。

団地から町へと踊りに来ませんか？

楽しいですよ!!

夏休みにたくさんの思い出を作りませんか？

おきつもを語る会 池井初女



協力：おきつもを語る会

(同会は、名張の昔について、見聞や体験で得た習慣、行事など座談会を通じて参加者と共に語り合い、資料にまとめ冊子にするなどして、多くの人に名張の歴史や文化を伝える活動を行っているボランティアグループです。)

発行：社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

名張市丸之内79番地 名張市総合福祉センターふれあい内
電話番号 63-1111

福祉まちづくりセンター

ショッピングセンターリバーナ(イオン名張店)3階

電話番号 62-7388

ホームページ <http://www.nabarishakyo.jp>

発行部数：1,300部

《設置場所、協力店舗》

総合福祉センターふれあい、福祉まちづくりセンター、市民情報交流センター、各公民館・市民センター、子ども支援センターかがやき、武道交流館いきいき、名張郵便局、錦生簡易郵便局、近畿大学工業高等専門学校、名張市役所、名張市立病院、名張市立図書館、総合体育館、協力店舗等(吉野豆腐、はなびし庵、なの花薬局夏見店、山平たばこ店、café*mjuk、books アルデ、サロンきずな、やなせ宿、ひまわり書店、大和屋、東整形外科、ワウリヤ本店)、高齢者介護予防拠点「ゆこゆこ」、コミュニティプラザナウラ

《名張市内の中学校では、クラス掲示をしていただいています。》

★地域福祉活動情報受付中! 『地域で子どもや高齢者と一緒にこんな活動しています』『サロンでこんな活動しています』『地域でこんな福祉活動している人がいます』などなど…。情報をお知らせください。社協職員が取材に伺い情報発信していきます!

次のなばりんくは10月1日発行予定です。